



■高木晶市委員長 ■上野たかし県議
■加増みつ子市議 ■遠山ちえ子市議
■関戸 勇 市議 ■小池えつ子市議

明るい取手

2016年5月15日号
発行：日本共産党取手市委員会

◆日本共産党の見解を紹介します。
302-0011 茨城県取手市井野3-19-5
☎ 72-7816 Fax 72-7817
<http://toride.jcpweb.net>

戦争法廃止を求める 2000万全国統一署名 1200万人を突破

関連記事 裏面参照



69回目の憲法記念日を前に取手市内各所で加増、遠山、関戸、小池取手市議会議員がそろって街頭宣伝を行いました。「戦争法廃止、平和憲法を守れ」と訴えました。

安倍改憲許すな 戦争法廃止 市民と野党の共同で参院選勝利を 全国各地で憲法集会



水戸千波湖
1100人

選挙に勝つて立憲主義、民主主義をとりもどそう

3日、水戸千波湖公園で、「なくそう戦争法・守ろう憲法9条・声を上げよう主権者はわたしたちだ!」をスローガンに『憲法フェスティバル2016』が開かれました。主催は県内各地平和団体、労組などで作られた実行委員会です。メインは「明日の自由を守る若手弁護士会」共同代表の黒沢いつきさんによる自民党改憲法案を分析批判する基調報告。「私たちのミライを考えるパネルディスカッション」では高校生や大学生など4人の女性が登壇、安倍政権の危うさをそれぞれ訴え、夏の参院選を頑張ろうと訴えました。

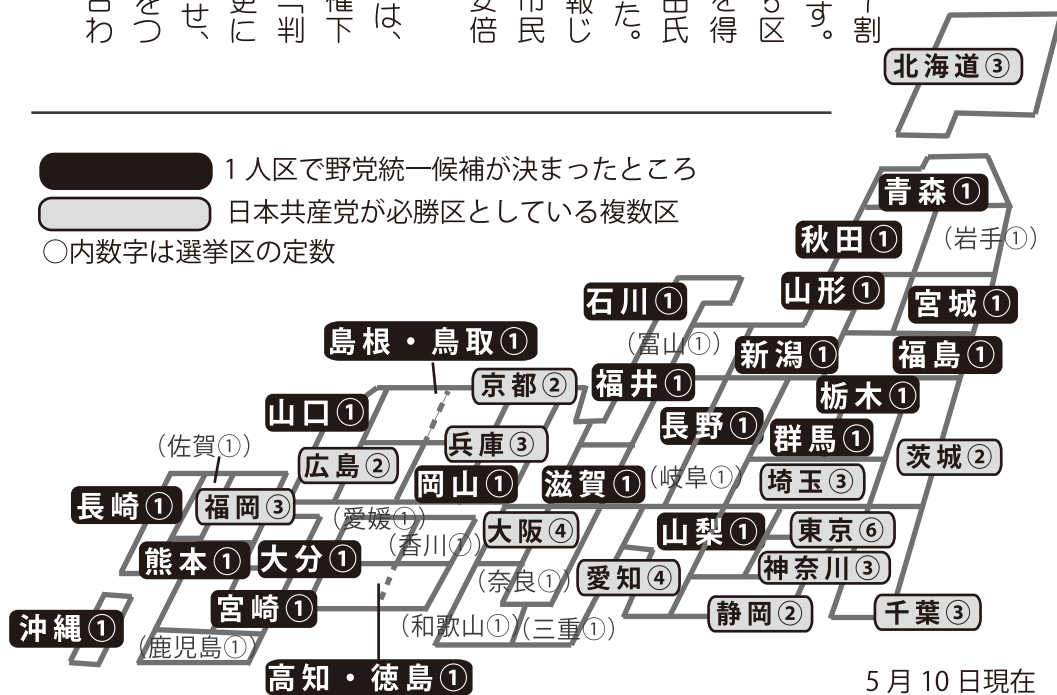
参議院議員選挙まで あと2ヶ月

野党統一候補の 擁立進む

善戦した北海道5区衆院選
補欠選挙の野党共闘

1人区での野党統一候補擁立が進み、約7割の22選挙区（5/10現在）に広がっています。前哨戦となった4月の衆院選補選の北海道5区では野党統一候補の池田氏が47.6%の得票を得て、大善戦。選挙当日の出口調査では、池田氏に投票した「無党派層」は73%にのびました。各マスコミも「野党共闘に一定の成果」と報じるなど、国政選挙での対決構図「野党と市民VS自公とその補完勢力」が鮮明となり、安倍政権・与党は警戒感を募らせています。

また、4月末の世論調査（共同通信）では、野党統一候補「評価する」52.6%、安倍政権下の改憲に「反対」56.5%、参院選で戦争法を「判断材料にする」59.5%でした。野党共闘を更に進め、国政選挙で勝利を。安倍政権を退陣させ、立憲主義、民主主義、平和主義を守る政治をつくるため、日本共産党はみなさんと力を合わせ、全力を尽くします。



日本共産党演説会

6月4日(土)午後2時～

取手福祉交流センター
(市役所前)

国会報告
塩川鉄也
衆議院議員

あいさつします。

参院選茨城選挙区
予定候補

小林きょう子

茨城県議会議員

上野たかし



お寄せいただいた募金(1次分)は、志位和夫委員長らが現地に直接とどけました。

九州地方地震 災害救援募金

ご協力ありがとうございました。

これまで、日本共産党取手市委員会に
38万4816円(5月10日現在)の募金がよせられました。

一人で悩まずに お電話を
生活相談・労働相談/弁護士無料法律相談

無料法律相談は5月18日/☎予約

力あわせて 1200万筆

突破!!

戦争法廃止 2000 万署名

全国でスタートした「戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会（29 団体）」の全国統一 2000 万署名。今年の 5 月 3 日憲法記念日に都内で行われた「憲法集会」（主催・実行委員会）」で、「2000 万署名は 1200 万筆を突破した」と発表。この請願署名は、「5 月 19 日に国会提出を行う」との報告し、引き続き主催者は「同署名を 6 月末まで継続を」と呼びかけました。

取手では 10000 筆超える

昨年 9 月 19 日に国会で強行採決し、成立した「平和安全保障関連法」。「その内容は紛れもなく憲法違反の戦争法だ」として、憲法学者はじめ、さまざまな分野

の団体が結集。一昨年・2014 年に立ち上げ活動していた「戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会」は、「戦争法廃止を求める統一署名」を昨年 11 月にスタートさせました。

取手市でも市内 16 の市民団体・3 政党

の参加する「総がかり取手行動委員会」が 5 月 3 日までに集めた署名は 10,000 筆余となりました。

6 月 30 日まで署名活動を続けます。ごいっしょにがんばりましょう。ご協力をお願いします。



日本共産党水戸演説会が大盛況

4 月 29 日、「初めて参加した」という人など 1900 名が参加した日本共産党演説会。

志位和夫委員長は「時の政権を倒すことを目標にして、野党と市民が全国的規模で選挙協力を行い国政選挙に臨むのは、日本の戦後政治の中でも初めてのことで、みんなで力をあわせやりぬこう」と呼びかけました。

自民を落して、2 人区の茨城から日本共産党の議席を

水戸での党演説会には、県内の元・前首長さんをはじめ「生活の党」を支援する「茨城の会」会長のみなさんも参加しました。

来賓の村上達也前東海村長は「日本共産党が参院選で野党共闘を進めていることを高く評価したい。共産党の票を伸ばすことが大事。2 人区の選挙区は指定席でない。自民を落としましょう」とあいさつしました。

取手北相馬地域メーデー



1 日、労働者の祭典「第 87 回メーデー取手・北相馬集会」が取手駅東口および西口で行われました。

今年のメーデーは憲法改悪阻止を掲げる野党共闘を前進させ安倍「暴走」政治を止める労働者の一大決起の場として取り組まれました。

参加者は「戦争法を廃止しよう！」「TPP 反対！」「年金下げるな！」「残業代ゼロ法案を撤回せよ！」などとシュプレヒコールしながらデモ行進を行いました。

通学路の安全確保は急務

上野県議、小池・加増市議ら
交通量動態調査

国道 294 号線白山 8 丁目の交差点改良に伴い、取手西小学校（旧稲小）への通学路の安全対策が求められています。取手西小は、白山西小と稲小が統合され、その結果、特に白山地域から通学する子どもたちは国道 294 号線を横断することになり、とても危険です。地域住民からも「何とかしてほしい」の声があがっています。

上野たかし県議、小池えつ子・加増みつ子市議は朝の登校時間、夕方の下校時間の交通量動態調査を行いました。今回の調査を基に地域のみなさんの声を市・教育委員会・茨城県関係機関に届け、緊急な安全対策を図るよう求めていきます。



動き始めた取手駅東口のバリアフリー化

市民が待ち望んでいる取手駅東口のバリアフリー化。日本共産党は 4 月末、具体的取組等について市に聞き取り調査を行いました。市は「JR 東日本との協議は大詰めに来ており、夏ぐらいまでに計画を作り、12 月に補正で関係予算を計上したい」「どこに設置するかまだ確定していない」と説明しました。

日本共産党は「調査設計費 1080 万円を市は昨年、全額負担している。JR としっかりと協議し市民の安全・利便性を優先した計画を」と求めました。



上野たかし県議会議員「福島第一原発」を視察

県内の地方議員でつくる「東海第 2 原発の再稼働反対を求める議員連盟」の主催で、福島第 1 原発を視察。県議をはじめ多くの県内地方議員が参加。「比較的線量が低い」と言われる 2 号炉の脇までバスで行きました。

東電職員から「今、車中では毎時 24 マイクロシーベルトで、もう防護服も必要ありません」との説明。年間 200 ミリシーベルトにもなる高い値です。楢葉町にできた遠隔技術開発センターには、2 号炉の地下水漏れ問題を解決するために、計 850 億円を投じて巨大な風船を作り、水の通路をふさぐ実験装置がつくられていました。「一回だけ実験が終われば解体」との説明でした。

莫大なお金を要し、危険極まりない原発は「直ちに廃炉を」の思いを改めて強めた視察でした。